

2024年6月7日

千葉興業銀行との「地方創生およびSDGs」に関する連携協定の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）と、地方創生に関する連携協定を締結しました。

千葉興業銀行において、生命保険会社と地方創生等に関する連携協定を締結するのは、当社がはじめてとなります。

本協定の締結により、千葉興業銀行が進める地方創生やSDGsに関する取組みに、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供します。また、当社が2020年4月から展開している「地元の元気プロジェクト（注1）」の一環として、当社の県内営業網や全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、47,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、千葉興業銀行とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

また、当社はこれまで、健康増進事業の推進や地域経済の活性化支援等を目的とした連携協定を各地域の地方自治体や金融機関等と進めており、今後も引き続き、地域課題の解決や活性化に向けて取り組んでまいります。

（注1）「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取組み
プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

■千葉興業銀行との「地方創生およびSDGs」に関する連携協定の締結について

1. 名称

株式会社千葉興業銀行と明治安田生命保険相互会社との「地方創生およびSDGs」に関する連携協定

2. 主な連携事項

（1）産業振興および観光振興など地域経済活性化に関すること

○県内企業の生産性向上・組織の活性化や持続可能な成長・発展への支援

- ・千葉興業銀行および当社取引先をはじめとした、県内企業のカーボンニュートラルや健康経営等に関するセミナーの開催
- ・県内中堅・中小およびベンチャー企業に対する、テクノロジー等の活力のレベルアップを目的とした顕彰制度や、地域社会の発展・活性化も視野に入れた地方創生等に資するファンドの設定（中期的取組み）
- ・県内特産品や千葉興業銀行取引先企業の商品・サービス、および観光に関するPR

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

ひとに健康を、まちに元気を。



(2) 健康づくりの推進に関すること

○地域の方々が生き生きと暮らせる健康づくりへの支援

- ・ Jリーグ等クラブチームや県ゲートボール連盟の試合等、地域のコミュニティでの健康チェックイベントの開催
- ・ 千葉興業銀行本支店内や関連・取引先企業での健康チェックイベントの開催

(3) その他、地方創生およびSDGsの推進に関すること

- ・ 千葉興業銀行と当社が推進する地方創生・SDGsに関する取組みへの相互協力
(NISAセミナー^(注2)・金融経済保険教育・地域の伝統文化の承継等)
(注2) 主に公民館で開催
- ・ 千葉興業銀行と当社従業員間での地方創生・SDGsに関する情報交換交流会の開催

3. 協働取組みによる創出効果

- ・ 協働による企業との接点数(情報提供・コンサルティング支援): 年間約300企業
- ・ 協働による地域の方々との接点数(暮らしの充実化支援): 年間約6万人

以 上